



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 名古屋鉄道株式会社  
コード番号 9048 URL <https://top.meitetsu.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高崎 裕樹  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 川津 智典  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
TEL (052)588-0846

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	140,977	12.6	7,760	84.1	9,135	72.2	7,243	127.2
2023年3月期第1四半期	125,202	15.4	4,214	—	5,303	334.1	3,187	—

(注)包括利益 2024年3月期第1四半期 14,169百万円 (370.0%) 2023年3月期第1四半期 3,014百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	36.86	34.44
2023年3月期第1四半期	16.22	15.15

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,234,959	439,186	33.6
2023年3月期	1,231,378	429,089	32.8

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 414,515百万円 2023年3月期 404,433百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	283,000	7.6	12,500	22.8	13,000	11.1	10,000	29.1	50.88
通期	588,000	6.6	26,500	16.6	27,500	4.3	21,000	11.4	106.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	196,700,692 株	2023年3月期	196,700,692 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	174,660 株	2023年3月期	172,683 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	196,526,991 株	2023年3月期1Q	196,571,268 株
------------	---------------	------------	---------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、レジャー・サービス事業や交通事業を中心に需要が回復したことに加え、不動産事業における分譲マンション販売の引渡戸数の増加により、140,977百万円（前年同期比12.6%増）となりました。営業利益は、人件費が増加したものの、増収により7,760百万円（前年同期比84.1%増）となりました。経常利益は、営業増益に加え、持分法投資利益の増加などにより9,135百万円（前年同期比72.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常増益に加え、特別損益の改善により7,243百万円（前年同期比127.2%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

## ①交通事業

交通事業の営業収益は、鉄軌道事業やバス事業における輸送人員の増加などにより36,188百万円（前年同期比10.6%増）となり、営業利益は、人件費や燃料費の増加があったものの、増収により4,258百万円（前年同期比89.8%増）となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第1四半期	前第1四半期	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
鉄軌道事業	21,883	20,059	9.1	3,342	2,267	47.4
バス事業	9,653	8,466	14.0	630	△53	—
タクシー事業	5,191	4,634	12.0	248	△12	—
調整額	△539	△434	—	37	42	—
計	36,188	32,725	10.6	4,258	2,243	89.8

## ②運送事業

運送事業の営業収益は、トラック事業における国際貨物事業では減収となったものの、海運事業の増収により34,245百万円（前年同期比1.4%増）となりました。一方、営業利益は、人件費や業務委託料の増加などにより294百万円（前年同期比62.3%減）となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第1四半期	前第1四半期	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
トラック事業	38,290	38,488	△0.5	255	652	△60.9
海運事業	4,173	3,862	8.1	14	115	△87.3
調整額	△8,218	△8,592	—	24	13	—
計	34,245	33,758	1.4	294	780	△62.3

## ③不動産事業

不動産事業の営業収益は、分譲マンション販売の引渡戸数の増加により25,343百万円（前年同期比30.3%増）となり、営業利益は、増収により3,666百万円（前年同期比79.1%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第1四半期	前第1四半期	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産賃貸業	12,874	11,629	10.7	2,593	2,000	29.6
不動産分譲業	11,182	6,222	79.7	923	△99	—
不動産管理業	3,354	3,259	2.9	154	114	35.0
調整額	△2,068	△1,669	—	△5	32	—
計	25,343	19,442	30.3	3,666	2,047	79.1

## ④レジャー・サービス事業

レジャー・サービス事業の営業収益は、観光需要の回復により、旅行業やホテル業を中心に増収し24,099百万円（前年同期比35.1%増）となり、営業損益は、ホテル業の収支改善に加え、旅行業の増益により前年同期に比べ977百万円収支改善し685百万円の利益となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第1四半期	前第1四半期	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
ホテル業	4,997	3,450	44.8	△79	△775	—
観光施設事業	4,549	4,146	9.7	27	62	△55.6
旅行業	14,713	10,390	41.6	742	430	72.5
調整額	△160	△153	—	△5	△9	—
計	24,099	17,833	35.1	685	△291	—

## ⑤流通事業

流通事業の営業収益は、百貨店業では増収となったものの、その他物品販売業で前期に一部子会社を譲渡した影響などにより14,902百万円（前年同期比2.3%減）となり、営業損失は、輸入車販売業や百貨店業の収支悪化などにより前年同期に比べ400百万円収支悪化し977百万円となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第1四半期	前第1四半期	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
百貨店業	4,377	4,186	4.6	△623	△536	—
その他物品販売	10,620	11,145	△4.7	△316	△54	—
調整額	△95	△80	—	△37	13	—
計	14,902	15,250	△2.3	△977	△577	—

## ⑥航空関連サービス事業

航空関連サービス事業の営業収益は、航空整備事業の受注増加や機内食事業の需要が前年同期から回復したことにより5,438百万円（前年同期比4.4%増）となりました。一方、営業損失は、諸経費の増加などにより前年並みの158百万円となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第1四半期	前第1四半期	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
航空関連サービス事業	5,488	5,283	3.9	△162	△152	—
調整額	△49	△75	—	3	0	—
計	5,438	5,207	4.4	△158	△152	—

## ⑦その他の事業

その他の事業の営業収益は、システム関連の受注増加などにより9,908百万円（前年同期比5.1%増）となりました。一方、営業損失は、設備工事の収支悪化などにより前年同期と比べ130百万円収支悪化し63百万円の損失となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第1四半期	前第1四半期	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
設備保守整備事業	4,397	4,278	2.8	△262	△245	—
その他事業	5,814	5,344	8.8	196	310	△36.7
調整額	△302	△193	—	1	2	—
計	9,908	9,430	5.1	△63	67	—

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、未収債権の回収などにより受取手形、売掛金及び契約資産が減少した一方、保有上場株式の時価上昇による投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末に比べ3,580百万円増加し1,234,959百万円となりました。

負債は、コマーシャル・ペーパーの発行などにより有利子負債が増加した一方、設備工事代金等の支払等により支払手形及び買掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ6,516百万円減少し795,772百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ10,097百万円増加し439,186百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、前回公表時（2023年5月11日）より変更はありません。

業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	55,291	48,189
受取手形、売掛金及び契約資産	61,109	56,774
短期貸付金	1,834	1,832
分譲土地建物	77,275	76,406
商品及び製品	6,273	6,599
仕掛品	670	1,127
原材料及び貯蔵品	5,311	5,696
その他	19,411	25,154
貸倒引当金	△276	△259
流動資産合計	226,902	221,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	301,878	304,491
機械装置及び運搬具（純額）	78,931	77,096
土地	371,293	371,832
リース資産（純額）	10,355	10,086
建設仮勘定	82,424	83,309
その他（純額）	9,142	8,900
有形固定資産合計	854,026	855,715
無形固定資産		
施設利用権	7,063	6,709
のれん	1,397	1,304
リース資産	275	261
その他	3,116	3,198
無形固定資産合計	11,853	11,474
投資その他の資産		
投資有価証券	104,030	114,045
長期貸付金	358	338
繰延税金資産	17,769	14,872
その他	16,930	17,507
貸倒引当金	△493	△515
投資その他の資産合計	138,596	146,248
固定資産合計	1,004,476	1,013,437
資産合計	1,231,378	1,234,959



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,388	54,814
短期借入金	52,876	54,320
コマーシャル・ペーパー	10,000	15,000
1年内償還予定の社債	30,080	30,080
リース債務	1,490	1,659
未払法人税等	5,868	1,886
従業員預り金	20,383	20,507
賞与引当金	5,698	3,097
整理損失引当金	301	283
商品券等引換引当金	360	360
その他	103,619	117,000
流動負債合計	304,067	299,010
固定負債		
社債	215,000	215,000
長期借入金	155,949	154,410
リース債務	10,678	10,201
繰延税金負債	3,882	4,227
再評価に係る繰延税金負債	55,506	55,506
整理損失引当金	5,560	5,440
退職給付に係る負債	32,539	32,764
その他	19,103	19,210
固定負債合計	498,221	496,761
負債合計	802,289	795,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	101,158	101,158
資本剰余金	40,144	40,144
利益剰余金	158,112	161,390
自己株式	△365	△369
株主資本合計	299,050	302,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,490	23,203
繰延ヘッジ損益	143	244
土地再評価差額金	87,683	87,718
為替換算調整勘定	11	13
退職給付に係る調整累計額	1,053	1,011
その他の包括利益累計額合計	105,382	112,191
非支配株主持分	24,655	24,671
純資産合計	429,089	439,186
負債純資産合計	1,231,378	1,234,959

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
営業収益	125,202	140,977
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	109,623	120,176
販売費及び一般管理費	11,364	13,040
営業費合計	120,988	133,216
営業利益	4,214	7,760
営業外収益		
受取利息	6	9
受取配当金	667	716
持分法による投資利益	547	875
雇用調整助成金	424	36
雑収入	355	495
営業外収益合計	2,001	2,133
営業外費用		
支払利息	688	717
整理損失引当金繰入額	66	-
雑支出	156	41
営業外費用合計	912	758
経常利益	5,303	9,135
特別利益		
固定資産売却益	108	362
工事負担金等受入額	307	418
投資有価証券売却益	135	73
受取保険金	205	4
その他	31	54
特別利益合計	788	913
特別損失		
固定資産売却損	10	13
減損損失	21	16
固定資産除却損	167	83
投資有価証券売却損	160	-
投資有価証券評価損	36	56
工事負担金等圧縮額	245	337
その他	48	2
特別損失合計	690	509
税金等調整前四半期純利益	5,401	9,538
法人税、住民税及び事業税	1,149	1,971
法人税等調整額	990	269
法人税等合計	2,140	2,240
四半期純利益	3,261	7,297
非支配株主に帰属する四半期純利益	73	54
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,187	7,243

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,261	7,297
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△157	6,536
繰延ヘッジ損益	14	98
為替換算調整勘定	13	2
退職給付に係る調整額	△24	△44
持分法適用会社に対する持分相当額	△92	279
その他の包括利益合計	△246	6,871
四半期包括利益	3,014	14,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,917	14,016
非支配株主に係る四半期包括利益	97	152

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	運送事業	不動産 事業	レジャー ・サービス 事業	流通事業	航空関連 サービス 事業	その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	31,989	33,671	16,817	17,735	14,307	5,207	5,473	125,202	—	125,202
セグメント間の内部営業収益又は振替高	736	87	2,625	97	943	—	3,956	8,446	△8,446	—
計	32,725	33,758	19,442	17,833	15,250	5,207	9,430	133,649	△8,446	125,202
セグメント利益又は損失(△)	2,243	780	2,047	△291	△577	△152	67	4,117	96	4,214

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

設備の保守・整備、情報処理業、保険代理業等

2 セグメント利益又は損失の調整額96百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	運送事業	不動産 事業	レジャー ・サービス 事業	流通事業	航空関連 サービス 事業	その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	35,491	34,160	22,506	23,971	14,028	5,430	5,388	140,977	—	140,977
セグメント間の内部営業収益又は振替高	697	84	2,837	128	873	8	4,519	9,148	△9,148	—
計	36,188	34,245	25,343	24,099	14,902	5,438	9,908	150,126	△9,148	140,977
セグメント利益又は損失(△)	4,258	294	3,666	685	△977	△158	△63	7,704	55	7,760

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

設備の保守・整備、情報処理業、保険代理業等

2 セグメント利益又は損失の調整額55百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (重要な後発事象)

当社は、2023年3月7日開催の取締役会において、機動的に社債を発行するための包括決議を行いました。これに基づき、下記の条件にて「第68回無担保普通社債（サステナビリティボンド）」及び「第69回無担保普通社債」を発行しております。

## 第68回無担保普通社債（サステナビリティボンド）

- (1) 発行総額 金100億円
- (2) 発行価額 額面100円につき金100円
- (3) 利率 年0.375%
- (4) 払込期日 2023年7月13日
- (5) 償還期日 2028年7月13日
- (6) 資金の使途 サステナビリティファイナンス・フレームワークの適格クライテリアを満たす事業の資金

## 第69回無担保普通社債

- (1) 発行総額 金150億円
- (2) 発行価額 額面100円につき金100円
- (3) 利率 年0.794%
- (4) 払込期日 2023年7月13日
- (5) 償還期日 2033年7月13日
- (6) 資金の使途 社債償還資金